

白いタンポポの石

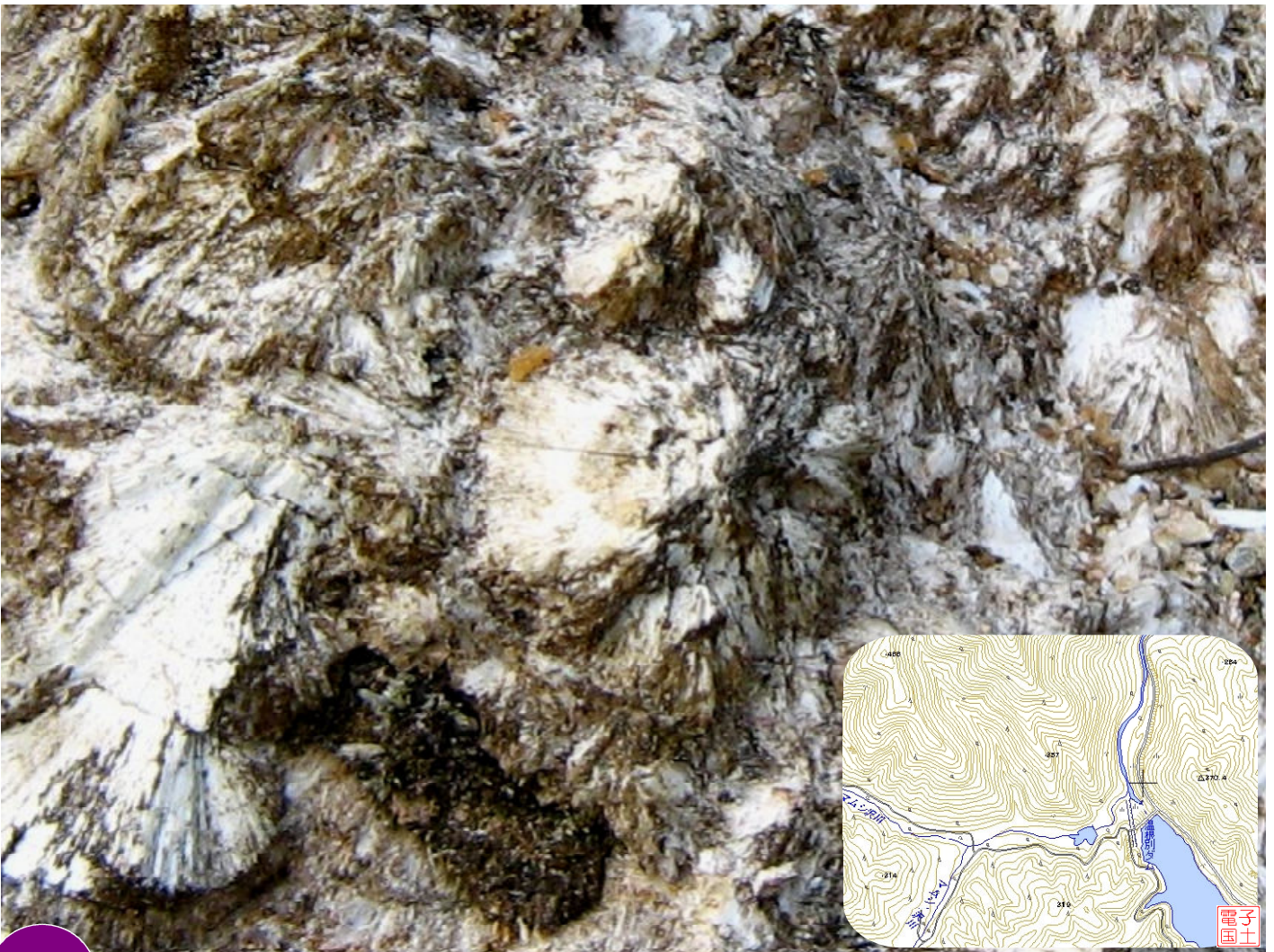
岩石名

霰石 Aragonite
(あられいし)

時代 中生代白亜紀

地質区分 幌加内オフィオライト

産出地 士別市温根別ダム



解説

蛇紋岩に咲く白いタンポポの花



士別市温根別ダムの蛇紋岩

士別市の温根別ダムや幌加内町下幌加内貯水池の蛇紋岩の中に、まるで白色のタンポポの花のような石があります。これは炭酸カルシウムでできた石で、アラレ石（霰石）という鉱物です。炭酸カルシウムの石としては方解石が有名

ですが、アラレ石は方解石と同じ成分で、結晶の形がちがう鉱物であり、豆状、針状、柱状など、様々な形のものがあります。アラレ石は中生代の蛇紋岩の中にありますが、蛇紋岩のひび割れにしみこんだ水に溶け出したカルシウム成分が新たに結晶したもので、中生代にできたものではなく、新しい時代の鉱物です。

調べてみよう

- どんな形のアラレ石があるのか、調べてみよう。

